

公益社団法人 日本鑄造工学会

## 「平成 27 年 特殊鑄型研究部会シンポジウム」のご案内

主催 公益社団法人 日本鑄造工学会  
特殊鑄型研究部会 部会長 黒川 豊

近年、グローバルな経営環境から海外生産の比率が高まるなか、国内における鑄造産業はその競争力を高めるため、鑄物製品の品質・高付加価値化や生産効率の向上および低コスト化、更に低エネルギーでの環境に適応した工場が求められている。このような状況下で特殊鑄型研究部会では、「低エネルギーシステムと環境改善に関する研究」をテーマに多くの事例報告を中心に活動を行ってきた。

今回、その成果を多くの方々にお知らせするため、発表の場を設定しましたので、ご参加をお待ち申し上げます。

### 記

日 時 : 平成 27 年 6 月 25 日 (木) 10:30~17:00

場 所 : 早稲田大学西早稲田キャンパス 55 号館 N 棟 1F 大会議室

〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1

参加費 : 日本鑄造工学会会員 13,000 円, 学生 1,000 円, 非会員 26,000 円

参加申込 : 平成 27 年 6 月 19 日 (金) までに、日本鑄造工学会学会ホームページ (<http://jfs.or.jp>) の「シンポジウム申込フォーム」からお申込みください。

問合せ先 : 〒105-0012 東京都港区芝大門 1-10-1

(公社) 日本鑄造工学会 TEL03-6809-2303, FAX03-6809-2330

### 交通案内図



会場周辺図

# 「平成 27 年 特殊鑄型研究部会シンポジウム」

## =プログラム=

- 10:30～10:35 開会の挨拶
- 10:35～11:05 「青森県産砂の鑄物砂への適用化」 (株)瓢屋 曾根孝明
- 11:05～11:35 「焼結球状人工砂を用いた鑄型へ酸化鉄含有塗型を適用したことによる  
鑄造欠陥抑制」 伊藤忠セラテック(株) 亀田貴之
- 11:35～12:05 「鑄鉄ピンホール欠陥に及ぼす鑄造方案の影響」 T C T 鑄造技術事務所 竹本義明
- 12:05～13:00 ===昼食===
- 13:00～13:30 「コントローラー用硬化剤の開発」 花王クエーカー(株) 加藤雅之
- 13:30～14:00 「本格実用化された無機バインダー」 A S Kケミカルズジャパン(株) 間瀬和行
- 14:00～14:30 「Vプロセスの生産技術とその適用事例」 新東工業(株) 大羽崇文
- 14:30～15:00 「人工砂の形状が鑄型の変形能に与える影響」 山川産業(株) 濱崎有也
- 15:00～15:10 ===休憩===
- 15:10～15:40 「水ガラス脱水縮合プロセスによる基礎評価」 (株)ツチヨシ産業 天久裕樹
- 15:40～16:10 「HSB プロセス鑄型造型法とその応用」 リグナイト(株) 西田伸司, 井出勇
- 16:10～16:40 「マグネシウム珪酸塩を硬化剤とした無機自硬性鑄型の硬化強度に及ぼす  
水ガラスのモル比の影響」 関西大学 丸山徹
- 16:40～16:55 総合ディスカッション (講師による質疑応答)
- 16:55～17:00 閉会の挨拶